

将棋の日の魅力や見どころ

もりしたたく 森下卓九段にインタビュー！

森下卓九段は棋士であり、将棋の日の開催・運営に携わる日本将棋連盟の常務理事。1995年の名人戦第5局では、市内の掬水亭（山口）で羽生善治九段と対局したことも。2025年には、史上12人目となる通算1,000勝を達成しました。

皆さんの将棋への思いに
全力でお応えします！
多くの方のご来場を
お待ちしております。

日本将棋連盟 常務理事
もりしたたく
森下卓九段

1 将棋の日って、どんなイベント？

「将棋の日」は、8代将軍徳川吉宗が「御城将棋」の式日を11月17日と定めたことが由来です。第一線で活躍する棋士と将棋ファンや地元の方が直接交流できる機会として50年以上続く歴史があり、将棋とゆかりの深い自治体で開催されるイベントです。

江戸時代から続く
歴史があるのじゃ！



2 開催地に所沢が選ばれた理由は？

2人の「とうきち」という将棋名人を輩出し、現在もその名を冠した将棋大会が開催されていること、将棋界初の国民栄誉賞を受賞した羽生善治九段の出身地であることなど、将棋との深いゆかりが大きな理由です。

所沢は
将棋のまち

3 将棋の日の見どころは？

一番の見どころは、NHK公開収録イベントで行われる「次の一手名人戦」。所沢出身のレジェンド棋士「羽生善治九段」と藤井聡太竜王・名人のライバル「伊藤匠二冠」が対局します。私も弟子の増田康宏八段と解説役を務めます。

◎ NHK 公開収録イベントの様子は、年末に放送される予定です。

注目の対局！



4 1995年の掬水亭での名人戦の思い出は？

豊かな自然や静かで深みをたたえた景色が印象的でした。対局は負けてしまったのですが、「こんな良いところで対局できたのだから、また気持ちを新たにがんばっていかう」と思いました。



▲ 掬水亭からの景色

将棋のまち所沢で、 将棋に触れてみませんか

将棋界の最大級イベント「将棋の日」が所沢にやってきたのは、所沢の将棋文化が市民の皆さんによって大切に受け継がれてきたからこそ。

所沢ゆかりの棋士をはじめ、多くの棋士に出会うことができる「将棋の日」を機に、所沢と将棋の繋がりを、ぜひ身近に感じてみてください。



将棋の日

将棋の日では、どなたでも申し込み不要でお楽しみいただけるイベントがあります。

📅 11月14日(土)午後1時開場
📍 市民文化センターミューズ

🏰 オープニングセレモニー
午後2時～2時30分

🏰 羽生善治九段講演会
午後2時30分～3時15分

🏰 棋士トークショー
午後3時30分～4時30分

あの棋士に
会えるチャンス！



▲ 将棋の日の
詳細はこちら

～満員御礼～

14日(土)… 将棋めしコンテスト（ところざわサクラタウン） ▶ ぐるぐる将棋など
15日(日)… 指導対局（多面指し） ▶ NHK 公開収録イベントなど